ほうじん さかた

● あたらしい時代の経営者へ　法人会 ●

発 行 所
酒田市中町二丁目４番１号
公益社団法人 酒田法人会
TEL 26－4772　FAX 26－4788
URL http://www3.ocn.ne.jp/~s.houzin
E-mail s.houzin@jeans.ocn.ne.jp

―公益社団法人 酒田法人会―
第６回通常総会
～役員新体制決まる～

第６回通常総会が５月24日㈬ベルナール酒田で開催され、役員改選を含め、すべての案件が原案どおり承認可決されました。

主催者挨拶で前田会長は、政治・経済と海外情勢も気に掛かるが、国内的にはポジティブな報道が目につく中で、人手不足や労働時間の問題など、企業を取り巻く環境は厳しい課題が山積している。地域企業の皆さんには、知恵と工夫を重ねて乗り切ってもらいたいと呼び掛け、また時宜にかなった研修や社会貢献事業を継続していく上でも、会員の協力と理解が欠かせないと協力を求めました。

総会開催に当たり、議案書と関係書類を全会員に配布し、出席を要請した結果、当日の出席が１０７名、議決権行使書の提出２１９名に委任状の提出３７５名となり、定款で定める総会成立の要件を満たしていることを確認し、講演会が延長したことから定刻より15分遅れて開催されました。

挨拶する 前田 会長

議事に入る前に行われた平成28年度功労者表彰式では、永年勤続功労役員、会員増強に尽力された地区役員、研修会等の事業に積極的に参加または従業員の参加に配慮頂いた会員企業、そして今回で退職する副会長など９名の方が表彰を受けられました。

議事では、平成28年度の事業報告と収支決算の説明があり、監査報告の後、全会一致で承認され、引き続き、第２号議案の酒田法人会会費規程の一部改正並びに第３号議案の役員改選についても原案どおり承認されました。

今回の総会をもって役員が任期満了となるため、役員改選の投票が行われ、39名の理事と２名の監事が選任されました。

また、総会終了後に行われた理事会では前田会長と４名の副会長が重任し、新たに副会長１名が選任されました。

（詳細は４ページをご参照ください。）

総会に先立って行われた記念講演会では、コリア・レポート編集長の辺 真一氏から、２３０名余りの聴衆を前に、時間を延長して詳細に語って頂きました。

表彰を受けられた皆様

(1) 永年勤続功労役員表彰
- 池田　健一　㈱ふとんの池田
- 五十嵐　亮　日新開発㈱

(2) 会員増強運動功労者表彰
- 髙橋　芳彦　酒田共同火力発電㈱
- 池田　一喜　松山観光バス㈱

(3) 研修会等事業推進者表彰
- 富樫　邦男　㈱エルデック
- 齋藤　博紀　㈱斎藤農機製作所
- 齋藤　茂　酒井鈴木工業㈱
- 斎藤　哲男　㈱ダイワ電器

(4) 特別功労表彰
- 弦巻　伸　㈱弦巻

平成29年度 事業活動方針について

第6回通常総会で報告された「平成29年度事業計画・収支予算」は2月20日に開催された平成28年度第3回理事会で承認を受けて報告したものです。

●来賓挨拶●

酒田税務署長
野口　稔　様

山形県庄内総合支庁長
小野　真哉　様

基本方針

税知識の普及、納税意識の高揚に資する事業や税制・税務に関する提言活動を実施するとともに、会員の積極的な自己啓発を支援し、組織基盤の強化を図るために、会員増強運動や会員の親睦交流等の事業などに加え、公益性の高い社会貢献事業を推進します。

公1の事業

適正で公平な申告納税制度の維持発展を図るために、会員以外の企業も含めて税法・税務に関する説明会を開催し、同時に税務コンプライアンス向上のために自主点検チェックシートの活用を呼びかけてまいります。

税制改正に対する適切な対応を図るため、税務署等の協力をいただきながら、説明会等を開催します。

また、税のオピニオンリーダーとして、中小企業の活性化に向けた税制改正の提言活動に加え、全法連による国会・政党に対する税制改正提言活動と連動し、当会でも地元自治体と議会に提言活動を実施します。

租税教育事業として、小学生から、税について関心を持ってもらうことを目的とした出前租税教室を、酒田市無形民俗芸能「庄内出羽人形芝居」の津盛氏と連携して琢成小、富士見小、松陵小、新堀小の4校で実施します。併せて、租税教室実施校の6年生には「税に関する絵はがきコンクール」への応募を依頼します。

優秀作品には、会長賞、税務署長賞、女性部会長賞の贈呈を行い、確定申告の期間中に申告会場と市役所に展示して市民に紹介するとともに、ポスターにして小学校等に配布します。

公2の事業

地域の振興に寄与すること、社会の健全な繁栄に貢献することを目的に、広く一般の企業や住民を対象にして、地域の実情に即した多彩な社会貢献活動を実施します。

「通常総会記念講演会」、「税を考える週間」記念事業、「新春の集い」新春講演会など、地域に定着した公開講演として引き続き実施します。

また、経営セミナーなども原則公開講座として開催し、地域企業と地域社会の発展に努めます。

こうした公1と公2の事業の実施するうえで、公益社団法人には、公益目的事業比率などの三つの基準を満たすことが求められています。

交流事業等

会員企業や従業員の福利厚生制度として、大同生命㈱、AIU保険会社、アメリカンファミリー生命保険会社の保険三社と連携して、会員企業に情報提供、普及に協力してまいります。

税に関する書籍の販売をする【収1】事業や会員相互の親睦交流を図る【他1】事業も継続して実施します。ゴルフ大会や麻雀大会などの事業も計画予定ですので、多数のご参加をお願いします。

組織強化と基盤整備

組織の活発な活動を継続するためには組織の強化が欠かせません。

全国的にも会員数が減少する中、当地域においても稼働法人の減少傾向も重なり、同様の課題を抱えています。

理事会、地区役員会を中心に会員拡大を図る必要がありますが、会員の皆様にも繋がりを駆使して頂きますよう、ご協力をお願いします。

第６回 通常総会 記念講演会

「最近の朝鮮半島情勢と日本」

コリア・レポート編集長　辺　真一 氏

講師は、1947年　東京都生まれ、明治学院大学卒業後、新聞記者を経てフリージャーナリスト。1982年朝鮮半島問題専門紙「コリア・レポート」を創刊、現編集長。危機感が高まる朝鮮半島情勢について多角的視野から解説していただきました。

【文在寅大統領への期待】

日本大使館や領事館の前に少女像を作るのは、ウィーン条約に違反し、他の場所に移すべきである。文在寅大統領は少女像設置団体と信頼関係があり、団体説得の可能性がある。大統領が談判し、日本と未来志向の関係を築く上でも、この像を他の場所に移すことに、理解を得ることを期待する。

時間が掛かるかも知れないが、少し見守って欲しい。韓国政府を挑発する言動は慎み、むしろ文政権がやり易いような、後押しするようなことが非常に大切でないかと思う。

【米国と韓国関係】

北朝鮮に核疑惑が浮上したとき、当時のクリントン大統領は核保有を阻止するとして、韓国に事前通告も、事前協議もせず、軍事作戦を展開想定していた。

これが、韓国の知るところとなり、朝鮮半島で戦争が起きることは絶対に容認できないと米国を抑えにかかった。戦争の可能性が０・１％であろうと組まない、これが米韓関係で、同盟関係でも、韓国は米国を信用しない、これが現実です。

【最終段階の北朝鮮】

ロドン、スカッドER、北極星というミサイルに日本が標的にされている。残ったのはＩＣＢＭ、最後の米国本土、トランプ大統領がレッドラインを敷いているＩＣＢＭに北朝鮮が手を掛けるのは時間の問題です。

北朝鮮から米国に先制攻撃することは考えられないが、米国が北朝鮮に先制・奇襲攻撃することは充分に考えられる。

金正恩は大陸間弾道ミサイルＩＣＢＭも最終段階、総仕上げの核実験もやる、それも大規模な実験、今度の核実験で終了、北朝鮮は核完成を宣言するための実験で、ＩＣＢＭは米国本土を狙う、これに尽きる。

【自衛権行使の可能性】

自衛権の行使の名のもとに、北朝鮮のミサイルと核基地の攻撃は、現実的に有り得るかもしれない。自衛権は国際法的に許され、国連決議も必要ない。

ただ、前提条件がある、北朝鮮に反撃能力が無いこと、万が一の反撃に備えて、米国人を退避させることが成立すれば、やりかねない。

国連憲章第41条の制裁が効かないとなると、海上封鎖及び軍事力行使を謳う42条の適用しかない。

【中国の立場】

中朝友好条約では、一方が片方に反対する団体、或いは行動を取らないとしているが、中国は北朝鮮の制裁に同調した、もはや同盟国でない。

北朝鮮は中国の属国でも衛星国でもない、北朝鮮は信用していない。中国を説得できない。

では、油を止めればとなるが、止めても一時的に終わる、核とミサイルを持った、これまでの同盟関係と敵対関係になることは悪夢です。北朝鮮の核ミサイルが北京に向けられる選択を中国がやると思いますか、中国をもってしても無理だと思う。

【注目される米韓合同演習】

米韓合同軍事演習は上陸作戦だけでなく、平壌を奇襲、制圧し、陥落させ、韓国仕様で統一させる、その作戦の名のもとに演習が行われている。戦争が勃発すれば、38度線のような引き分け、痛み分けは無い。

８月の米韓合同軍事演習の動向が北朝鮮にとって鍵となります。これが中止となれば、北朝鮮も核実験、ＩＣＢＭは一時凍結、恐らくこの選択は残されている。８月の合同演習、見極めてもらいたい。北朝鮮の６回目の核実験、ＩＣＢＭに繋がっていくと思う。

【日本政府に期待する】

北朝鮮がレッドラインを踏み越えてきた時に、日本はどうすれば良いのか。

安倍総理に動いてもらいたい、安倍総理ならできると思う。日本の役割に期待したいと思う。

北朝鮮にとって安心できる国は、日本だということを北朝鮮は分かっている。日本は、中国・韓国と違い、従属しよう、統合しようなど、日本には毛頭ない。ミサイル問題、拉致問題を包括的に解決、過去を精算し、国交を正常化しようとするのが日本の揺るぎない方針であることを、北も分かっている。

安倍総理はできると思う。日本の安全保障、拉致問題の解決、そういう観点から、いざとなったら安倍総理に動いてもらいたいと思っている。

平成29及び30年度 役員体制

① 本部役員（理事・監事）

役職	氏名	法人名
会長	前田直己	前田製管㈱
副会長	大瀧健二	㈲木村屋
〃	滝井宗一	㈱滝井商店
〃	池田求	㈱千代田
〃	秋山伊佐雄	酒田天然瓦斯㈱
〃	齋藤英輔	フジクラ産業㈱
理事	上林直樹	㈱上林鉄工所
〃	大井誠一郎	大井建設㈱
〃	和島公	せんじん商事㈱
〃	畠中昭治	日之出石油㈱
〃	阿部孝志	阿部建設㈱
〃	加藤聡	加藤総業㈱
〃	大場弥市	大場建設㈱
〃	井上義裕	㈱新和設備
〃	池田健一	㈱ふとんの池田
〃	今野博	㈱サカタフーズ
〃	齋藤博紀	㈱斎藤農機製作所
〃	川口千晴	㈱みなと
〃	庄司茂正	庄司建設工業㈱
〃	林浩一郎	林建設工業㈱
〃	佐藤剛宏	菊勇㈱
〃	渡部佐界	庄内園芸緑化㈱
〃	齋藤俊一	㈱さいとう精肉店
〃	西村修	仮設機材工業㈱
〃	大谷正樹	㈱大谷事務機
〃	石井和廣	㈱平田牧場
〃	髙橋芳彦	酒田共同火力発電㈱
〃	後藤昭仁	クリーンサービス㈱
〃	青山武	環清工業㈱
〃	池田新	松山観光バス㈱
〃	佐々木聖子	㈱サカタマツダ自動車
〃	池田順一	㈲池田労政行政事務所
〃	岡部博	ＪＡ庄内みどり
〃	斉藤透	荘内証券㈱
〃	菅原靖	㈱菅原工務所
〃	斉藤淳	㈱斉藤工業所
〃	児玉健一	㈱エコー
〃	佐藤幸美	㈲仏壇の佐藤
〃	上林えり	㈲日出輝無線サービス
監事	五十嵐亮	日新開発㈱
〃	髙橋竹夫	㈱タカハシ会計

② 地区役員（◎ 地区長　○ 副地区長）

地区		氏名	役職・法人名
北部	◎	小名守	㈱新和
	○	大場弥市	理事
駅東	◎	庄司冨由子	㈲酒田水道設備
	○	池田順一	理事
中央上	◎	菊地恒夫	㈲菊池菓子舗
	○	斉藤透	理事
中央下	◎	齋藤俊一	理事
	○	荒木照夫	㈲荒木米穀店
東部	◎	菅原靖	理事
	○	金内勝彦	㈱キャドウイング
南部	◎	斉藤淳	理事
	○	梅田光隆	㈲梅田食品製造本舗
河南	◎	尾沼馨	和光食材㈱
	○	須藤重彦	㈱須藤製作所
遊佐	◎	庄司茂正	理事
	○	本間知広	㈲ほんま
	○	須藤義孝	㈲ユザ内装
八幡	◎	阿部孝志	理事
	○	高橋正幸	八幡燃料㈱
	○	小野浩弥	㈲一條製材所
松山	◎	池田新	理事
	○	渡邉辰雄	㈱辰ケ湯旅館
	○	後藤俊	㈲後藤商店
平田	◎	今野博	理事
	○	佐藤達也	㈱庄内エコポリス
	○	小林健	車のみどり㈲

③ 委員会委員（◎ 委員長　○ 副委員長）

委員会		氏名	役職・所属
組織委員会	◎	滝井宗一	副会長
	○	上林直樹	（北部）理事
		井上義裕	（駅東）理事
		滝井宗一	（中央上）理事
		齋藤俊一	（中央下）理事
		和島公	（東部）理事
		畠中昭治	（南部）理事
		佐藤剛宏	（河南）理事
		庄司茂正	（遊佐）理事
		阿部孝志	（八幡・松山・平田）理事
税制委員会	◎	秋山伊佐雄	副会長
	○	阿部孝志	理事
		大井誠一郎	理事
		池田順一	理事
		鈴木啓一郎	三水会
総務委員会	◎	大瀧健二	副会長
	○	齋藤英輔	副会長
		佐藤幸美	理事
		佐藤憲二	青年部会ＯＢ
		齊藤薫	青年部会
		南間春子	女性部会
		齊藤修一	三水会
広報委員会	◎	池田求	副会長
	○	渡部博夫	青年部会ＯＢ
		杉山道弘	青年部会
		大川賢一	青年部会
		野口美保	女性部会
		保科泰昭	三水会
Web委員会	◎	加藤聡	理事
	○	大谷正樹	理事
		佐藤博信	青年部会
		荒井修	三水会

平成29年度「税を考える週間」記念事業

予告

「税を考える週間」（11月11日～17日）の記念事業を、次の内容で行う予定です。

山形県と秋田県で活躍中の「住みます芸人」２名による落語会を計画しています。

会員の皆様を始めとして、大勢の皆さんからお集まり頂き、会場一杯、笑いの渦に包まれ、健康で楽しいひと時をと企画しました。

開催日　11月14日㈫　午後６時30分 開演
会　場　酒田市民会館・希望ホール
案　内　９月以降（ポスター・チラシ等にて）

～笑って楽しく～（仮題）

秋田県住みます芸人
桂　三河

山形県住みます芸人
笑福亭　笑助

研修会のお知らせ

ＩＯＴ研修

すべてのものがインターネットに接続され、情報交換され、制御される仕組みが急速に進み、ＩＯＴ時代の到来とも言われています。「ＩＯＴとは何」から活用例まで説明していただきます。

日　時　平成29年７月19日㈬　14時～
会　場　酒田市総合文化センター
受講料　2,000円

講師　横田　秀琳
（よこた しゅうりん）

イーンスパイア㈱
代表取締役社長

インターネットセミナーのご案内

酒田法人会のホームページから人材育成、政治経済、法律、健康など様々なセミナーを無料でご覧いただけます。法人会で加入していますのでご活用ください。

酒田法人会のホームページからインターネットセミナーを選択、ログインはこちら を選択ＩＤは hj1709　パスワードは 4772

新たな体制を担います

新副会長と新理事のご紹介

任期満了による役員改選が行われ、退任した弦巻伸副会長の後任に、齋藤英輔理事が就任し、また、退任した高橋幸雄、池田一喜、平岡清康、吉川哲央、中村穣、大泉公子の各理事の後任には次の方々が理事に就任されました。

齋藤　英輔 氏
フジクラ産業

岡部　博 氏
ＪＡ庄内みどり

斉藤　透 氏
荘内証券㈱

菅原　靖 氏
㈱菅原工務所

斉藤　淳 氏
㈱斉藤工業所

児玉　健一 氏
㈱エコー

佐藤　幸美 氏
㈲仏壇の佐藤

上林　えり 氏
㈲日出輝無線サービス

感謝状贈呈

永年にわたる功績に感謝状の贈呈がありました

第６回総会を最後に退任された、弦巻　伸副会長と高橋幸雄理事に、当会の発展に寄与された功績を讃え、前田会長から感謝状が贈呈されました。

弦巻氏は、23年間に渡り、理事、副会長を務められ、高橋氏は、14年間に渡り、理事を務められました。

弦巻　伸 氏

髙橋　幸雄 氏

平成29年度　３部会

第６回 通常総会が開催されました

酒田法人会の事業の推進に当たり、中心組織である「青年部会」「女性部会」「研修部会（三水会）」の第６回通常総会が、親会に先立ち４月にそれぞれ開催されました。

青年部会	４月13日㈭	18：30～	日新開発ビル
女性部会	４月18日㈫	10：30～	ホテルリッチ＆ガーデン
研修部会	４月19日㈬	12：45～	ベルナール酒田

青年部会

上林　えり
青年部会長

青年部は、前年度より会員拡大に会員全員で取り組み、平成29年度は66名でスタートします。

一人ひとりの、知恵や行動で気付く事、出来る事があります。それを沢山の仲間との取り組みで気付く事、出来る事を大切にする組織の進化を目指します。

組織は一人の力では運営出来ません。これからも多くの仲間たちの参画を期待します。

青年と呼ばれる私たちは、学ぶことを積極的に取り入れるべきです。

「聞いたことは忘れる。見たことは覚える。やったことはわかる。」

これは、中国の故事です。

見たり、聞いたりしたことは、その当時は鮮明に覚えていますが、時間の経過と共に記憶は薄れるものです。しかし、体験したことは記憶に残ります。その時の言葉や動作等、記憶を呼び戻す鍵がいくつもある事が考えられます。

様々な体験をする事が、地域経済を担う、私たちの知恵や体力に結びつきます。

今年度は、山形県法人会連合会青年部会連絡協議会　第１回会員研修会が酒田の地で開催されます。従来の協議会から進化し、県内の青年部会会員へ参加を呼びかける事になりました。異業種の仲間との情報交換や交流を深める事により、知見を広げる機会となるような場面を設定します。

役員改選により、新役員の皆様のお力を借りながら部会長の担いを努めてまいります。

部会長　上林　えり
副部会長　大川　賢一
　　保科　泰昭
　　齊藤　薫
　　斎藤理一朗
　　佐藤　博信
幹事　和島　公太
　　齋藤健太郎
　　畠中　秀昭
　　上村　賢弘
　　佐藤　達也
　　池田　新

新入生の皆さん

女性部会

佐藤　幸美
女性部会長

女性部会の大きな役割の一つとして租税教室があります。『出前租税教室』も酒田税務署管内の小学校を一巡し二巡目になりました。全国的にも珍しい地域無形文化財である出羽人形芝居とのコラボは大変喜ばれているところです。同様に、税に関する関心を高めてもらうことを目的に「税に関する絵はがきコンクール」を行っています。昨年度から、会長賞、税務署長賞、女性部会長賞を設け、子ども達に各賞を贈呈しましたが、継続してまいります。

女性部会だけではありませんが、最近の問題である会員拡大にも力を入れていこうと思います。女性部会では「こういうことをやりますよ」と、機会あるごとに法人会会員の皆さんに情報提供を行い、まずは「知ってもらう」、「来てもらう」ことに努めてまいります。

今年度から、新体制の役員一丸となって取り組みたいと思いますのでよろしくお願いします。

女性部会の役員体制は次のとおり決定しました。

部会長　佐藤　幸美
副部会長　南間　春子
副部会長　野口　美保
幹事　齋藤　幸子
幹事　佐々木聖子
幹事　佐藤富士子

役員を６名体制として、会員の交流、活動の充実を務める方針を確認しました。

総会記念講演会では、東北公益文科大学の中原　浩子先生から「酒田おもてなし隊が目指すもの」と題して、講演をしていただき、他県から入学した学生が酒田のために一生懸命に活動する姿を見て、その素晴らしい活躍に一同感銘を受けました。

研修部会（三水会）

鍋倉　徹
研修部会長

法人会研修部会（三水会）は、会員企業における経営管理や総務、経理、税務、人事等を業務とされる方々の参加が多く、その内容は多岐にわたり経理、税務に係らず広く労務行政全般に係っているようです。毎月開催される研修会が、会員企業の皆様において経営管理の諸問題などを広い視野のもとに、正しい知識で業務を行うことができるように有意義な研修会となるよう取組んでまいりたいと存じます。

税務は毎年のように改正が行われています、常に新しい情報を得て正しい解釈のもとに業務を遂行していきたいものです。

また、会員相互の情報交換などにより、交流を深め、部会員の自己啓発を図れるような機会を図っていければと思っております。未熟ながら、皆様の意見を取り入れながら進めて行きたいと思います。宜しくお願します。

今年度は役員の改選にあたり新役員が次のように決まりました。

部会長　鍋倉　徹
副部会長　土井　淳、荒井　修
幹事　池田　順一、鈴木啓一郎
　　池田　信也、齊藤　修一